

生物多様性

第27回

企業と生物多様性セミナー

企業活動と里山の保全・再生



日時

2025年

2月26日(水)

13:30~16:30

場所

千葉県立中央博物館 講堂
(裏面地図参照)

対象

県内に工場・事業所がある企業
定員100名(参加費無料)

主催

千葉県
一般社団法人 千葉県環境保全協議会
一般社団法人 千葉県経済協議会

申込・問合せ

事前申込制

下記申込書の内容を記載の上、
メールでお申込みください。

締切 2月24日(月) 必着

メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

TEL 043(265)3601

2030年度までに陸と海の30%以上を保全する目標「30by30」の実現に向け、企業の自然への影響を評価する枠組みができる等、企業緑地や活動への関心が高まっています。

本セミナーでは、これらの国際的な動向を踏まえ、里山保全の活動や実際のところについて、ご講演いただきます。

【講演】

■ 里山保全の実際～在来生物の増やし方～

川原井自然学校 上田 隆 氏

■ 里山バンクでの5年間の活動と今後の展望

株式会社椿ファーム 川村 昂史 氏

【事例報告】

■ 自然共生サイト堂谷津の里の維持と活用

NPO法人バランス21 斎藤 幸一 氏

■ 自然を再生するお墓の取り組み

公益財団法人日本生態系協会 参事 佐山 義則 氏

【千葉県からの報告】

企業ネットワークの歩み

千葉県生物多様性センター 大島 健夫

第27回 企業と生物多様性セミナー 申込書

会社名			業種	
連絡先	TEL	E-mail		
参加者の所属 職 氏名	申込書に記載された連絡先は一定期間保管しますのでご了承ください。			



上田 隆氏 川原井自然学校

【講演者紹介】1965年 大分県出身
NPO法人サヘルの森 理事 NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク 理事
農家、造園師、マリ北部での乾燥地植林、ガーナでの理数科高校教師、合成木材開発、環境アセスメント、「地球防衛少女イコちゃん」AD等を経て、20年程休耕田を整備して米作りを行っている。また、その周辺の湿地や隣接する森林の整備も行っている。

【講演概要】今回の講演では、ホタル・ニホンリス・猛禽類が増えてきた成果において、実際の具体的な活動を説明していきます。



川村 昂史氏 株式会社椿ファーム

【講演者紹介】2016年～2023年 東京都市大学環境学部環境創生学科田中章研究室において生物多様性オフセット・バンキング（生物多様性をもつ価値の経済的な取引）の研究に取り組む。2020年度より、より実践的な研究を行うため、同大学院博士課程と株式会社椿ファーム双方に在籍しながら椿里山バンクにおける生物多様性オフセットの実証実験を開始、現在に至る。

【講演概要】椿里山バンクは、2020年4月より始動した酒々井町にある25haの山林原野において株式会社椿ファームが主体となって北総地域に典型的な里山生態系を再生し、それらの恵みを商業的に活用するプロジェクトです。

本講演では、これまでの5年を振り返り、管理活動の内容などハード面、里山における教育活動などソフト面から見た経験と課題、さらに今後のビジョンについても紹介させていただきます。

■ 会場案内図 ■

千葉県立中央博物館 講堂
千葉市中央区青葉町955-2
TEL 043(265)3601

■ 事前申込制 ■

下記申込書の内容を記載の上、メールでお申込みください。

締切 **2月24日(月) 必着**
メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp



バス（千葉駅東口または蘇我駅東口で乗車）
中央博物館 下車 徒歩7分
車利用は、青葉の森公園北口駐車場（有料）をご利用ください。